

## 歴代会長

初代 山本 武蔵 (昭和24年～昭和28年)  
 2代 小川 庄平 (昭和28年～昭和32年)  
 3代 大野 太郎 (昭和32年～昭和38年)  
 4代 高原 信次郎 (昭和38年～昭和50年)

5代 高橋 健次郎 (昭和50年～昭和52年)  
 6代 田口 信雄 (昭和52年～平成13年)  
 7代 相田 琢磨 (平成13年～平成24年)  
 8代 流石 清 (平成24年～平成25年)

## 現役員

町 会 長 飯原 俊行 (平成25年～)  
 副 会 長 井上 勲 (兼 総務部次長)  
 白田 欣司 (兼 会計部長)  
 襲地 加代子 (兼 総務部長・婦人部長・環境厚生部長)  
 交通部長 秋元 秀介  
 防災部長 雨宮 一義  
 防犯部長 原田 浩二

桜栄会会長 (シニア部) 流石 清  
 睦 会 会 長 山本 勝史  
 子 供 会 会 長 大谷 尚美  
 会 計 監 査 五十嵐 栄七  
 大藤 紘一

## 町会の歩み

昭和22年ごろから町の秩序も整い始め、商店街の復興とともに町会も活動を活発化し、昭和30年頃より区の協力により町の消毒、夏休みには子供会共催の早朝ラジオ体操、町内清掃など実施。秋には大型バス2台で日帰り旅行、敬老会(参加者70名以上)の会食など婦人部の活躍もあり、福祉厚生面の活動も充実してゆきました。昭和32年ごろには栄町公園が開園し、夏の神明氷川神社の大祭に合わせて、わが町主催で始まった公園内での盆踊り大会は今では近隣5町会共催の年中行事として、平成4年以来開催の春の桜まつりと共に地域の融和の象徴として活況を呈しています。

平成17年より始めた古紙等集団回収も区の助成金に助けられ、大切な収入源となっています。

町会員への還元として行っているトイレットペーパーの配布は1年間の町会活動協力への感謝を込めて実施し喜ばれています。定期的な防災訓練、防犯・見守りパトロールなど安全・安心に資する活動も継続的に実施しています。

## 未来へ向けて

我が町会を取り巻く状況は、新区民活動センター・地域スポーツコミュニティープラザ・いちよう公園等が開設し福祉厚生環境は充実しましたが、学校再編で3つあった小学校は3校になり、中学校はすでに1校となっています。少子高齢化が進む中、町会活動にも影響してゆくことは予想されます。そんな中、安全で安心して暮らせる町作りが町会の役割として期待されています。会員の確保と、高齢化による活動の限界を意識しながら、先達が推し進めてきた各行事を維持しつつ新たに課せられる課題と向き合い、笑顔と子供たちの歓声があふれる町作りを模索する。

そんな未来を描きながら会員仲良く手を携えながら(時には介添えが必要かも)進んでゆきたいと考えています。

